


業 種	鉄道・軌道
取組分野	重大事故等への対応
テ ー マ	重大事故等を想定した訓練の実施
取組の狙い	<p>全社員が連携し、人命救助を優先とした迅速かつ的確な初動対応ができるよう対応能力の向上を図るとともに、異常時における併発事故防止と早期復旧、事故防止意欲の高揚を目的とする。</p>
具体的内容	<p>鉄道・軌道においては、事故や災害、テロなど、様々な危機が発生しており、いざというときのために、社員一人ひとりが安全に対する意識をもって重大事故等への対応能力を備えておくことが大切である。</p> <p>神戸新交通では、従来から、毎年所属ごとに列車トラブル等を想定した訓練計画を策定し、実施しているが、全社規模で、かつ、重大事故等を想定した訓練は実施していなかった。このため、全社的な初動対応能力の向上等を目的として、各所属での訓練とは別に、全社規模での重大事故等を想定した訓練カリキュラムを安全推進実行委員会等で検討、設定し、平成20年度より年1回実施している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 昨今、各機関の調査等から、今世紀前半に東南海・南海地震が発生する可能性が高いことが指摘されていることから、平成21年3月に、東南海・南海地震を想定した図上訓練を実施し、対応すべき事項の確認および情報伝達・管理に関し、適切に処理されたかの検証を行った。 2. 平成22年3月には、ポートアイランド線車両基地において、脱線事故を想定した訓練を実施し、事故対策本部設置などの初動対応および、事故車両と救援列車との連結による回送、線路施設・電路施設の復旧作業などの実設訓練を実施した。 3. 平成23年1月には、六甲アイランド線において、列車故障による長時間の運行休止を想定した緊急時対応訓練を実施し、駅・代替輸送手段への応援要員派遣などの初動対応や、故障車両と救援列車との連結による検車場への回送などの実設訓練を実施した。 <div style="text-align: right;">  <p>〔故障列車と連結するため、救援列車〕 に合図を送る係員</p> </div> <p>なお、毎回、訓練終了後には参加者にアンケートを実施し、問題点や課題などを抽出して、次回の訓練に反映するとともに、各種マニュアルについても見直しを実施している。</p> <p>また、平成21年3月に実施した訓練は、訓練後の講評において、役員から対策本部と現場との情報伝達を確認できてないとの指摘を受け、平成22年3月は現場から対策本部まで全てを車両工場内に設置し、情報伝達など一連の流れが把握できる訓練を実施した。さらに、代替輸送手段（代替バス）に関するマニュアルが整備できていなかったため、整備を行い平成</p>

	22 年, 23 年の訓練時にその内容を検証した。その結果、大きな問題はないことを確認した。
取組の効果	訓練の実施により、各課の連携強化が図られ、初動対応もスムーズに行えるようになったと思われる。また、社員の安全に対する意識の向上にもつながっている。
事業者名	神戸新交通株式会社 安全推進実行委員会 (連絡先: 078-302-2500)